

SID R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第2巻第24号

第24週(6月10日～6月16日)

発行年月日:平成14年(2002年)6月25日

発行:滋賀県立衛生環境センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (24週)	累積報告数 (1週～24週)	平成13年 報告数
1類感染症	報告なし	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	4	4
	パラチフス	0	1	0
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	1	44
4類感染症	アメーバ赤痢	0	4	5
	急性ウイルス性肝炎	0	1	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	2
	後天性免疫不全症候群	0	1	6
	ジアルジア症	0	0	1
	ツツガムシ病	0	0	2
	梅毒	0	3	6
	レジオネラ症	0	0	1

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	24週	増減	18週～23週
インフルエンザ	0.06		0.06
咽頭結膜熱	0.66		0.68
A群溶連菌咽頭炎	0.69		0.62
感染性胃腸炎	3.50		4.79
水痘	2.72		2.92
手足口病	0.34		0.15
伝染性紅斑	0.34		0.44
突発性発疹	0.91		0.44
百日咳	0		0.01
風疹	0		0.05
ヘルパンギーナ	0.50		0.17
麻疹	0.03		0.22
流行性耳下腺炎	0.88		1.16
急性出血性結膜炎	0		0.02
流行性角結膜炎	0.57		1.14
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0		0.02
無菌性髄膜炎	0.57		0.21
マイコプラズマ肺炎	0.29		0.52
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

* 増減は、平成14年18週～23週の平均に対する今週との比較

増加 減少 変化なし

* 太字は、今週の注目される疾患です。

全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**において公表されています。
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

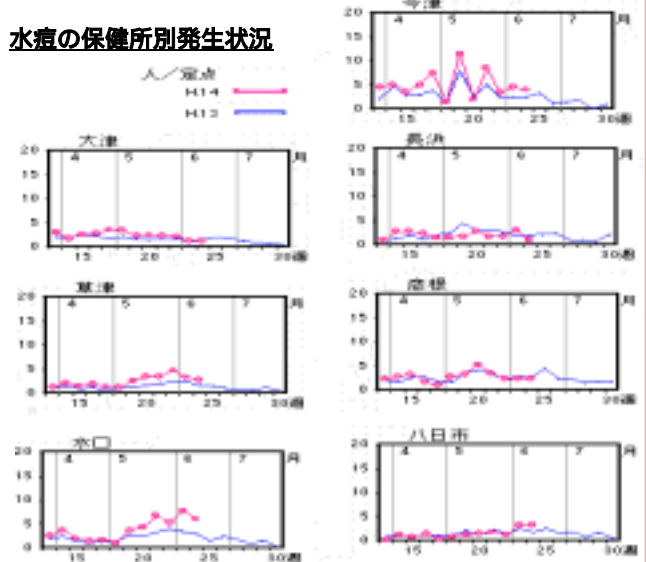
3) 今週のトピックス

水痘、咽頭結膜熱、無菌性髄膜炎の発生に地域的な偏り

滋賀県における定点当たり患者数について、平成14年18週～23週の平均と平成14年の24週を比較すると、A群溶連菌咽頭炎、ヘルパンギーナおよび無菌性髄膜炎等に増加傾向がみられます。

また、水痘の定点当たり患者数は水口保健所管内で6.0、今津保健所管内で4.0と高くなっています。咽頭結膜熱については大津保健所管内で2.86、無菌性髄膜炎は長浜保健所管内で3.0となっています。水痘、咽頭結膜熱および無菌性髄膜炎の発生状況は下記のとおりです。

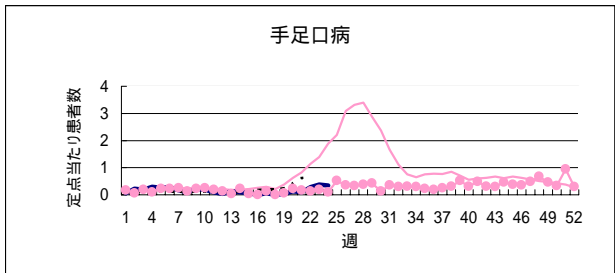
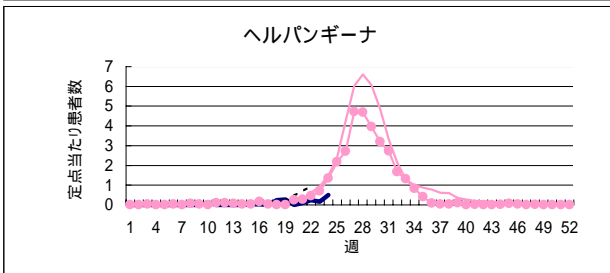
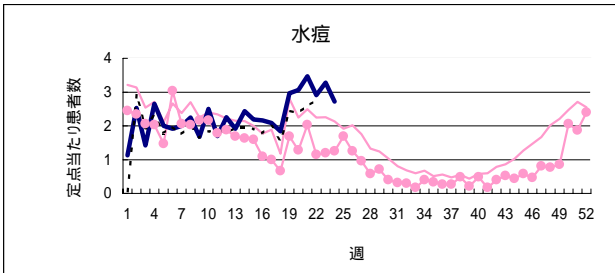
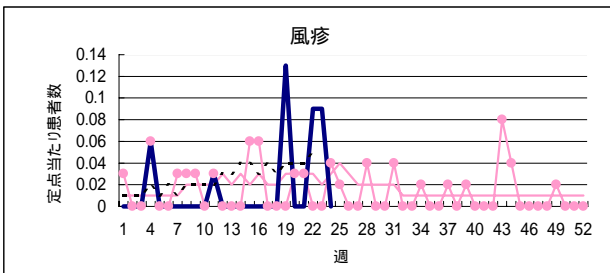
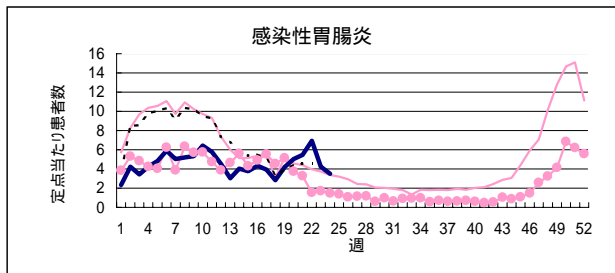
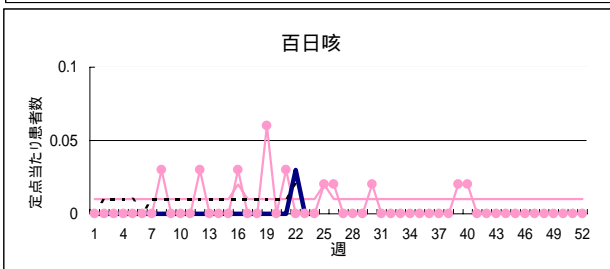
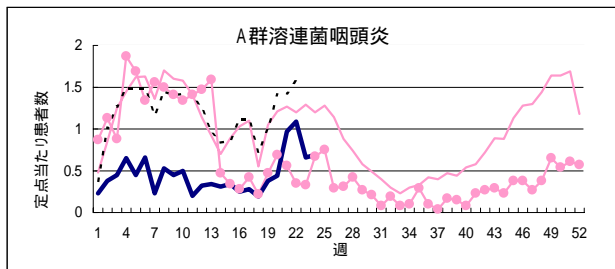
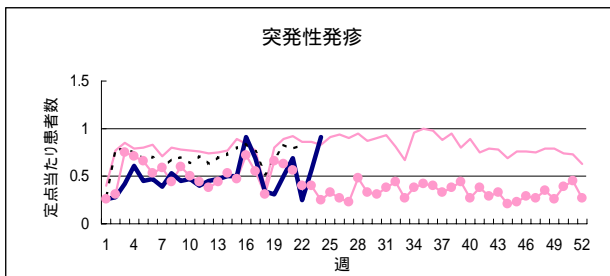
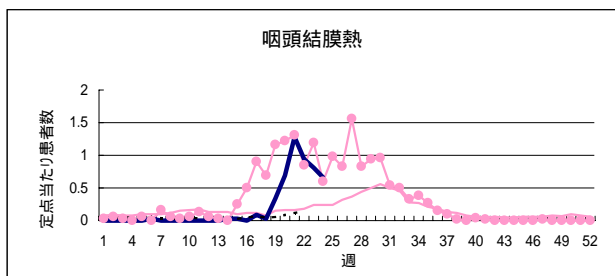
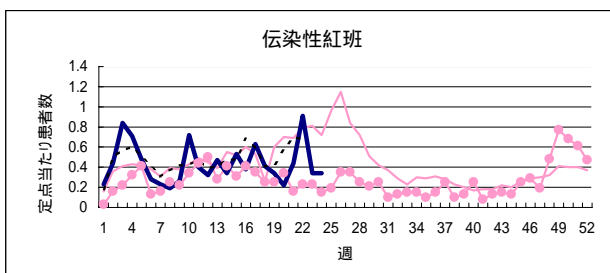
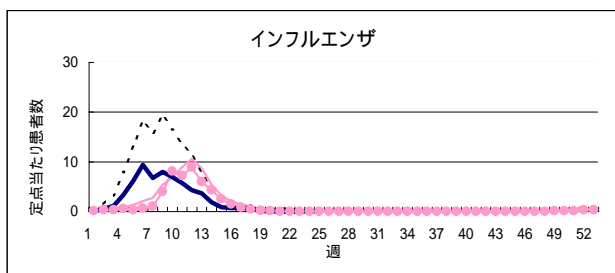
水痘の保健所別発生状況



疾病別・保健所別定点 当たり患者数(人)

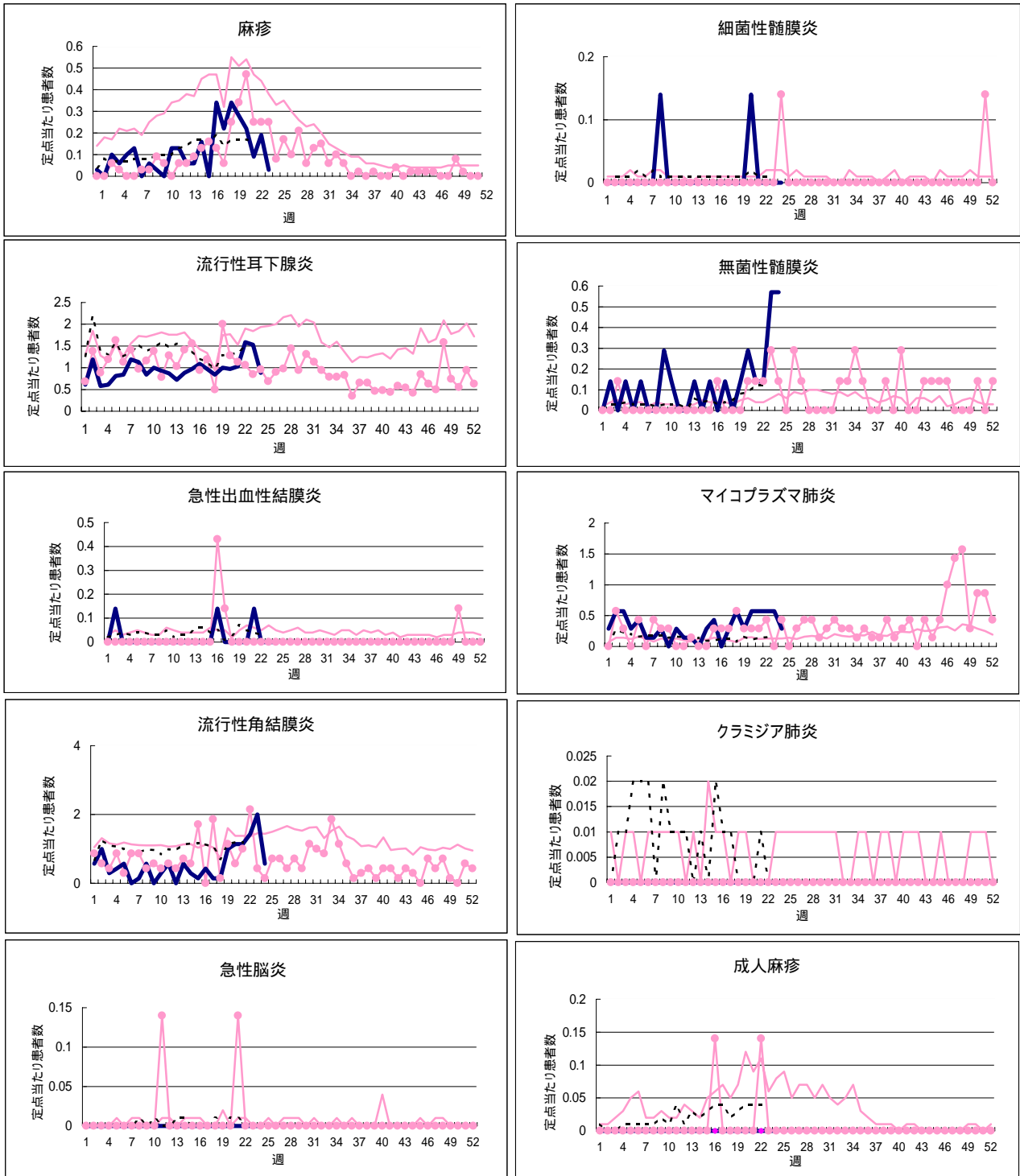
保健所	咽頭結膜熱	無菌性髄膜炎
大津保健所	2.86	1.00
草津保健所	0	0
水口保健所	0	0
八日市保健所	0.20	0
彦根保健所	0	0
長浜保健所	0	3.00
今津保健所	0	0

疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第24週)



H13 { 滋賀 ●●●●●
 { 全国 ————
 H14 { 滋賀 ————
 { 全国 - - - - -

疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第24週)



H13 { 滋賀 ●——●
 { 全国 ————
 H14 { 滋賀 ————
 { 全国 - - - - -